



この資料は、ギブン・イメージング社(イスラエル)が2008年8月6日に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したものです。

報道関係者各位

ギブン・イメージング社 第2四半期業績報告

- 第2四半期収益19%増の3310万ドル-
- アメリカ地域における収益は2008年度第1四半期と比較して25%増加-
- 2008年度第2四半期のGAAP(一般会計原則)に準拠した純利益は290万ドル-
- 2008年度EPS(1株当り利益)予想を0.34ドルから0.42ドルの範囲に上方修正-

【2008年8月6日 イスラエルヨクナム発】-ギブン・イメージング社は本日、2008年6月30日に終了した第2四半期の業績を発表しました。

世界の総売上は、2007年度第2四半期の2780万ドルから、2008年度第2四半期は19%増の3310万ドルとなりました。業績は2008年度第1四半期から22%増加しました。2008年度第2四半期の売上総利益率は2007年第2四半期と同様に75.5%でした。2008年度第1四半期の売上利益率は71.1%でした。

GAAPに準拠した純利益は、2007年度第2四半期の62.3万ドルから2008年度第2四半期は290万ドルに、完全希薄化後1株当り利益は2007年度第2四半期の0.02ドルから0.09ドルに増加しました。下記の表に2007年度と2008年度の第2四半期及び上半期各々について、収益に影響を与えた具体的な品目が記してあります。

2008年度第2四半期の営業活動による純現金支出は計140万ドルでした。2008年6月30日時点の現金および現金同等物、短期投資、有価証券の総額は、1億730万ドルです。

「好調な第2四半期業績を大変うれしく思います。」とギブン・イメージング社のホミ・シャミール社長兼最高経営責任者は述べています。「市場への浸透が拡大したことと、活動拠点である3地域でのPillCam[®] SBに対する要求が高まったことによって収益が19%伸びました。」「私たちはアメリカ地域の収益成長率が回復したことを特に喜んでいますが、当該地域では、収益は25%連続して増加しており、PillCam[®]の受注数量は28%増加しています。2008年度の最初の6ヶ月で2008年度の総売上は昨年と同じ時期より18.3%増加し、この数値は売上目標を上回っています。私たちは将来PillCam[®] SBの市場を拡大し、次世代のPillCam[®]商品の市場を開拓する能力があることに自信を持っています。」

2008年度第2四半期収益分析

アメリカ地域での売上は1970万ドルであり、2007年度の同時期の1840万ドルから7%増です。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域での売上は、830万ドルであり、前年度の690万ドルから20.3%増加しました。また、アジア太平洋地域では、2007年度の同時期の売上250万ドルの2倍の500万ドルに増加しました。

2008年第2四半期の世界のPillCam[®] SBの販売個数は、2007年度同期比10.3%増の53,500個となりました。アメリカ地域における販売数は、2007年度同期の35,400個から38,200個となり、8%増加しました。PillCam[®] SBの売上は、ヨーロッパ・中東・アフリカ地域では9%増加し、アジア太平洋地域では40%増加しました。アジア太平洋地域におけるPillCam[®] SBの販売増は、主に日本とオーストラリアでの販売増によるものです。PillCam[®] SBの受注数量は2007年度同期の約44,400個より15.5%増の約51,300個です。アメリカに地域でのPillCam[®] SBの再注文の数量は2007年度同期の32,500個から15.4%増の37,500個になりました。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域での再注文は、10%増加し、アジア太平洋地域では45%増加しました。

昨年同期には、総売上のうちPillCam[®]は86%を占めていましたが、今期は総収入の83%を占めています。

第 2 四半期の追加情報は、弊社ホームページ (www.givenimaging.com) 内、投資家情報セクションをご参照ください。

2008 年度上半期決算報告書

2008 年度 6 月 30 日までの上半期の売上は、2007 年度同期間の 5,090 万ドルから 18.3%増加し、6,020 万ドルを計上しました。上半期の売上総利益率は、2007 年度の 74.8%から 73.5%に減少しました。GAAP に準拠した 2008 年度上半期の純利益は 400 万ドル、完全希薄化 1 株当たり利益は 0.13ドルでした。2007 年同半期の純利益は 69.4 万ドル、完全希薄化 1 株当たり利益は 0.02ドルでした。

損益計算書に関する追加情報

2007 年度並びに 2008 年度に於ける 6 月 30 日に終了した四半期と半期の損益計算書には、以下の費用 (収益)が含まれています。(単位:100 万 USドル):

	2008 年 第 2 四半期	2008 年 上半期	2007 年 第 2 四半期	2007 年 上半期
株式に基づく報酬	1.7	3.2	1.2	2.3
InScope 利益	-	(5.4)	-	-
IP 訴訟費用	0.4	3.3	1.2	1.3
オリンパスとの和解契約	(2.33)	(2.33)	-	-

GAAP に準拠した EPS2008 年度業績予想を上方修正

オリンパス株式会社との特許訴訟の和解締結を受けて、GAAP に準拠した希薄化後 1 株当たり利益は 0.26 ドルから 0.34ドルの範囲から 0.34ドルから 0.42ドルの範囲に増加しました。

保険収載に関する報告

- オハイオ州とサウスカロライナ州の 390 万人にサービスを提供しているオハイオ州のメディカル・ムーチャル (Medical Mutual) 社は、最近カプセル内視鏡に関する保険契約を改訂しました。同社は、小腸腫瘍やクローン病の兆候を発見するための一次検査の際に医師が PillCam[®] SB を使用することを認めました。さらに、食道静脈瘤または門脈圧亢進症で、かつ上部消化管内視鏡検査が禁忌の患者には、食道静脈瘤の検査に PillCam[®] ESO を使用することを認めました。また、同社の保険契約改訂には、PillCam[®]カプセル内視鏡検査を行う前に消化管の開通性を確認するための Agile Patency カプセルの使用も含まれています。
- オーストラリアの保健省は、ポイツ・イエーガー症候群 (PJS) を発症した患者に対する PillCam[®] SB によるメディケア支援を承認しました。PJS とは、小腸癌を含むハイリスクの特定種の癌などの遺伝子疾患が存在することを特徴とする消化管ホリープ症候群のことで、25,000 人に 1 人が発症しています。この患者の検査として、2 年ごとのカプセル内視鏡が推奨されています。

ギブン・イメージング社について

ギブン・イメージング社は、消化管疾患を発見するための、革新的で患者様に優しい製品を開発、製造、販売することで、消化管の診断に新たな定義をもたらしています。ギブン・イメージング社のテクノロジープラットフォームは、カプセルの中に小さなカメラを装着し、患者様が嚥下する使い捨ての PillCam[®] カプセル内視鏡と、データレコーダ、RAPID[®] ソフトウェアからなります。ギブン・イメージング社では、数種類のカプセル内視鏡を販売しており、アメリカをはじめ 60 カ国以上で発売されており、これまで世界で 70 万以上の患者様が PillCam[®] カプセル内視鏡検査を受診しています。ギブン・イメージング社が販売するカプセル内視鏡には、小腸全体を検査することができる小腸用カプセル内視鏡「PillCam[®] SB」の他、食道用カプセル内視鏡「PillCam[®] ESO」、大腸用カプセル内視鏡「PillCam[®] COLON」、そして PillCam[®]カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか開通性をみるための「Agile[™] Patency カプセル」があります。PillCam[®] COLON は、欧州では CE マークを取得し販売されていますが、アメリカではまだ販売にいたっておりません。ギブン・イメージン

グ社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクナムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。

ギブン・イメージング社の大株主は、Elron Electronic Industries (NASDAQ & TASE: ELRN)です。さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。http://www.givenimaging.com.

注)日本では、PillCam[®] SB カプセル内視鏡(小腸用)のみ、承認、販売されています。また日本とは適応が異なっています。

本件に関するお問合せ:

バーソン・マーステラ社(ギブン・イメージング株式会社広報代理店)

平田・福島 電話 03-3264-7456/6701

今後の見通し

このプレスリリースは、米国の1995年民間有価証券訴訟改革法の免責条項内での見通しを含んでいます。これらの見通しは、私たちのビジネス、将来の収益、経費、収益性に関する予測などが含まれています。見通しは、「可能性がある」「予期する」「見積もる」「期待する」「意図する」「予定する」「確信する」といった将来を示唆する用語を伴いますが、必ずしもそうでない場合もあります。見通しは、既知および未知のリスクと不確実性および、出来事、結果、業績、状況または企業の達成事項を引き起こす可能性のある他の要因を含みますが、見通しで述べられた将来の出来事、結果、業績、状況または達成事項は著しく異なることがあります。見通しとは異なる出来事、結果、業績、状況と達成を引き起こす要因としては、下記を含みますが、下記に限りません。

(1) 新製品を開発し、市場に投入する能力(2)規制当局の認可、弊社製品の販売許可、または規制環境の変化に対応できる当社の能力(3) 当社の販売、マーケティング、生産計画の成功(4) 特許および他の知的財産権の保護と有効性(5) 為替レートの影響(6) 競合他社の影響(7) 重大な訴訟結果(8) 政府および商業的保険者から保険収載を得る当社の能力(9) 四半期の業績の変動(10) イスラエルにおける武力衝突または市民または軍による騒乱(11) 米国証券取引委員会に提出され公開されている他のリスクと要因は、Form 20-Fで提出した2007年12月31日に終了した年次報告書に掲載されているRisk Factors(リスク要因)、Cautionary Language Regarding Forward Looking Statements(将来の業績に関する見通しの注意事項)、Operating Results and Financial Review and Prospects(営業成績と財務概況と見込み)の表題で記載されていますが、これらに記載されているリスクと要因に限りません。このプレスリリースに含まれる見通しはプレスリリースの日付時点のものであり、過度に信用を置かないようにしてください。関連する証券取引法に基づき重要情報を公開する義務以外は、企業には見通しの変更や、出来事、予期せぬ出来事の発生を公表する義務はありません。

###

(以下、財務諸表)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結貸借対照表
 単位: 千米ドル (株式データを除く)

	6月30日, 2008 (未監査)	12月31日 2007 (監査済)
資産		
流動資産		
現金および現金同等物	\$ 43,584	\$ 37,103
短期投資	14,001	23,191
売上債権:		
売掛金(純貸倒引当金 2008年6月30日、\$338 2007年12月31日、\$329)	20,527	23,315
その他	5,802	10,385
棚卸資産	18,577	15,960
前払費用	1,207	1,289
繰延税金資産	1,175	1,350
仕入先前渡金	215	190
流動資産合計	105,088	112,783
保証金	1,122	892
従業員退職金用資産	3,963	3,007
有価証券	48,605	41,629
固定資産 (減価償却累計額控除後の原価)	15,511	15,422
その他資産 (償却累計額控除後の原価)	4,614	3,583
資産合計	\$ 178,903	\$ 177,316

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結貸借対照表
 単位: 千米ドル (株式データを除く)

	6月30日, 2008 (未監査)	12月31日 2007 (監査済)
負債および株主資本		
流動負債		
キャピタル・リース債務－短期部分	\$ 128	\$ 121
仕入債務		
買掛金	9,215	7,275
その他	17,560	21,012
繰延収益	2,866	9,379
流動資産合計	29,769	37,787
長期負債		
純キャピタル・リース債務	508	448
従業員退職金負債	4,560	3,490
長期負債合計	5,068	3,938
負債合計	34,837	41,725
少数株主持分	3,162	1,996
株主資本		
株式資本:		
普通株式、1株額面 NIS 0.05 (授権株式数 90,000,000; 発行済全額払込済株式数		
2008年6月30日、29,252,785株		
2007年12月31日、29,241,875株	343	343
資本剰余金	170,265	166,813
資本準備金	2,166	2,166
その他包括的累積利益	(103)	-
累積欠損金	(31,767)	(35,727)
株主資本合計	140,904	133,595
負債および株主資本合計	\$ 178,903	\$ 177,316

**ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結損益計算書**

単位:千米ドル(株式数および株式データを除く)

	6月30日までの 6ヵ月		6月30日までの 3ヵ月		12月31日に 終了した事業年 度 2007
	2008 (未監査)	2007 (未監査)	2008 (未監査)	2007 (未監査)	(監査済)
収益	\$ 60,196	\$ 50,896	\$ 33,072	\$ 27,844	\$ 112,868
原価	(15,943)	(12,846)	(8,108)	(6,824)	(29,721)
政府補助金ロイヤリティ早期返金	-	-	-	-	(4,843)
総利益	44,253	38,050	24,964	21,020	78,304
営業経費					
研究開発費総額	(7,689)	(5,988)	(3,893)	(3,205)	(12,847)
補助金ロイヤリティおよび非ロイヤリティ	790	693	370	600	1,242
研究開発費純額	(6,899)	(5,295)	(3,523)	(2,605)	(11,605)
販売促進費	(31,922)	(25,412)	(16,960)	(13,906)	(55,446)
一般管理費	(10,173)	(9,021)	(2,894)	(5,078)	(20,981)
販売提携解消費	5,443	-	-	-	22,860
その他	-	-	-	-	(422)
営業経費合計	(43,551)	(39,728)	(23,377)	(21,589)	(65,594)
営業利益(損失)	702	(1,678)	1,587	(569)	12,710
財務収益純額	2,466	1,929	870	727	5,520
法人税および少数株式前利益					
法人税	3,168	251	2,457	158	18,230
	(126)	(244)	33	3	(4,548)
少数株式前利益(損失)					
子会社少数株式損失	3,042	7	2,490	161	13,682
	918	687	394	462	1,503
純利益	\$ 3,960	\$ 694	\$ 2,884	\$ 623	\$ 15,185
1株当たり利益					
普通株1株当たり基本利益	\$ 0.14	\$ 0.02	\$ 0.10	\$ 0.02	\$ 0.52
普通株1株当たり希薄化後利益	\$ 0.13	\$ 0.02	\$ 0.09	\$ 0.02	\$ 0.49
普通株1株当たり基本利益を 計算するのに用いた 普通株の加重平均数	29,251,868	28,760,450	29,252,785	28,861,380	28,961,968
普通株1株当たり希薄化後利益 を計算するのに用いた 普通株の加重平均数	30,886,460	30,747,285	30,678,341	30,990,699	31,030,458

**ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結キャッシュフロー計算書**
単位:千米ドル

	6月30日までの 6ヵ月		6月30日までの 3ヵ月		12月31日に 終了した事業年度
	2008	2007	2008	2007	2007
	(未監査)	(未監査)	(未監査)	(未監査)	(監査済)
営業活動によるキャッシュフロー:					
純利益	\$ 3,960	\$ 694	\$ 2,884	\$ 623	\$ 15,185
営業活動に使用された 純現金と純利益との調整項目:					
子会社損失少数株式	(918)	(687)	(394)	(462)	(1,503)
減価償却および償却	2,541	2,280	1,276	1,130	4,771
繰越税金資産	175	(443)	13	(204)	24
ストックオプション補償金	3,256	2,337	1,745	1,228	5,651
株式に基づく補償金に関する 超過税制優遇措置	-	-	-	-	(693)
その他	9	(111)	(80)	(184)	380
売却目的有価証券 純減 (増)	-	3,478	-	400	5,092
売掛金 減 (増)	2,788	1,346	(2,163)	(793)	(4,428)
未収金 減 (増)	4,583	(1,488)	(2,967)	(743)	(8,922)
前払費用 減 (増)	82	(381)	(1)	45	51
仕入先前渡金 減 (増)	(25)	(133)	38	(90)	(108)
棚卸資産 減 (増)	(2,617)	(192)	(2,017)	(973)	2,208
仕入債務 増 (減)	(1,785)	2,133	303	5,734	8,570
繰延収益減 (増)	(6,513)	(530)	(21)	(572)	(14,903)
営業活動による純現金収入 (支出)	\$ 5,536	\$ 8,303	\$ (1,384)	\$ 5,139	\$ 11,375
投資活動によるキャッシュフロー:					
子会社普通株への超過現金投資	965	-	965	-	
固定資産および 無形資産の購入	(3,597)	(2,005)	(2,350)	(1,313)	(5,772)
預け金	(244)	22	(219)	33	(355)
有価証券売却代金	34,714	9,132	16,274	9,132	18,753
固定資産売却代金	30	-	5	-	-
有価証券の購入	(32,514)	(26,797)	(12,887)	(9,439)	(36,584)
投資活動による純現金収入 (支出)	\$ (646)	\$ (19,648)	\$ 1,788	\$ (1,587)	\$ (23,958)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd.) および連結子会社
連結キャッシュフロー計算書
 単位:千米ドル

	6月30日までの 6ヵ月		6月30日までの 3ヵ月		12月31日に 終了した事業年 度 2007 (監査済)
	2008 (未監査)	2007 (未監査)	2008 (未監査)	2007 (未監査)	
金融活動によるキャッシュフロー:					
キャピタル・リース債務元金支払	\$ (85)	\$ (6)	\$ (35)	\$ (3)	\$ (37)
普通株式発行による収益	196	2,892	-	2,540	4,280
合同会社による少数株式発行	1,207	-	-	-	-
株式に基づく補償金に関する 過剰税制優遇措置	-	-	-	-	693
金融活動による純現金収入 (支出)	\$ 1,318	\$ 2,886	\$ (35)	\$ 2,537	\$ 4,936
現金収入・支出への 為替レート変更の影響	273	(17)	98	(66)	240
現金および 現金同等物の増(減)	6,481	(8,476)	467	6,023	(7,407)
期首の現金および現金同等物	37,103	44,510	43,117	30,011	44,510
期末の現金および現金同等物	\$ 43,584	\$ 36,034	\$ 43,584	\$ 36,034	\$ 37,103
キャッシュフロー補足情報					
法人税支払額	\$ 122	\$ 153	\$ 47	\$ 78	\$ 1,098
キャピタル・リースによる取得資産	\$ 109	\$ -	\$ -	\$ -	\$ 569